

新たな毛髪のダメージ現象の発見と その成果を国際学会で発表

この度、当社は毛髪の糖酸化現象による「糖酸化ダメージ」及び「糖酸化ダメージ抑制剤」を発見したことから、国際学会に発表しました。なお、この成果は今後のヘアケア製品の開発に応用する予定です。

発表学会：第35回国際化粧品技術者会連盟カンヌ大会2025(The 35th IFSCC Congress 2025 Cannes)

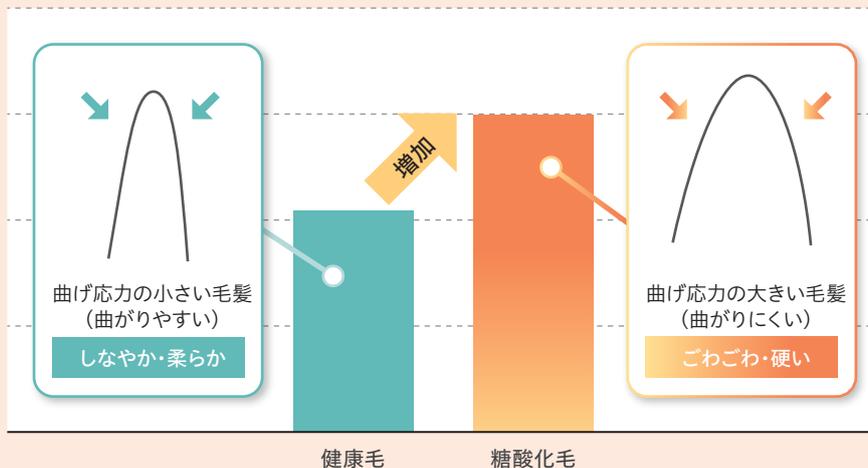
発表タイトル: Discovery and analysis of a novel hair damage mechanism, 'Glyco-oxidation'

(和訳: 新規毛髪ダメージ現象「糖酸化」の発見と解析)

① 糖酸化物質による糖酸化ダメージを発見

「糖酸化ダメージ」とは、脱色(ブリーチ処理)した毛髪に紫外線が当たることで生成された糖酸化物質による毛髪の構造変化現象のことで、当社の研究によって初めてそのメカニズムが明らかとなりました。実際に「糖酸化ダメージ」を受けた毛髪(糖酸化毛)は健康毛と比べて硬くなることが認められることから、ヘアカラーやブリーチ後の手触り等の質感変化の原因の一つである可能性を業界で初めて示しました。

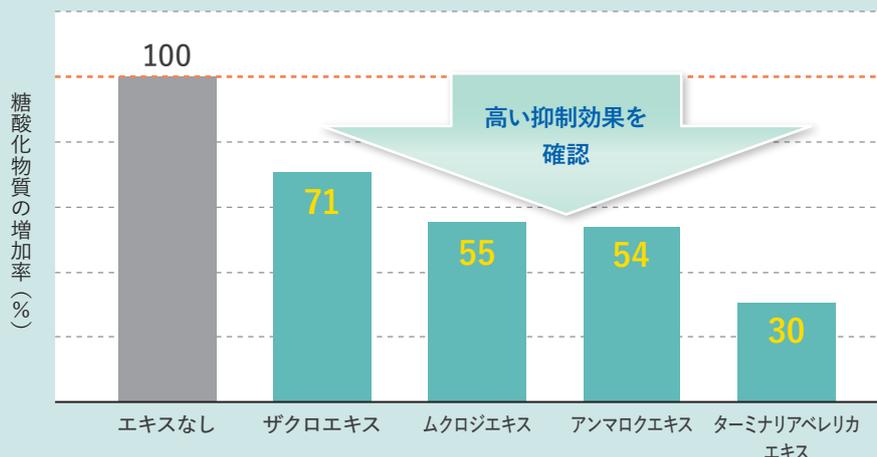
● 糖酸化による曲げ応力の変化



②糖酸化ダメージを抑制する成分を発見

糖酸化による毛髪の変化を抑制できる成分を探し、4つの植物由来の成分(エキス)に高い抑制効果があることを業界で初めて発見しました。

●「糖酸化ダメージ抑制剤」の効果



<ザクロエキス>

イランおよびイスラエル産のミソハギ科のザクロ果実から抽出したエキスです。ザクロは美容効果が高いとされ、古代ペルシャ王のハーレムでは女性たちが王の愛を得るために競って食べたという逸話があります。エキスにはビタミンとポリフェノールが豊富に含まれ、抗酸化・保湿効果があります。



<ムクロジエキス>

インド産のムクロジ科のムクロジ果実から抽出したエキスです。インドではムクロジの葉や根は関節痛や通風などに効くとされ、果実は抗菌・抗炎症効果があり、古くから日用品や医薬品の身近な原料として親しまれています。エキスにも抗菌・抗炎症効果をもつサポニンが豊富に含まれています。



<アンマロクエキス>

インド産のコミカンソウ科のアンマロク果実から抽出したエキスです。アンマロクはアーユルヴェーダの三大果実の一つであり、「若返りの果実」とも呼ばれています。エキスはポリフェノールが豊富で、強力な抗酸化作用を持ちます。



<ターミナリアベレリカエキス>

インド産のシクシン科のターミナリアベレリカ果実から抽出したエキスです。インドではアンマロクと並んでアーユルヴェーダの三大果実の一つであり、薬として珍重されてきました。エキスはアンチエイジング効果を有します。